

平成27年度事業報告

【公益目的事業】

1. 地場産品展示普及支援事業

(1) 観光バスへの販売促進

観光バス来館促進のため、九州各県の旅行代理店に対し施設及び免税店機能の紹介を積極的に行い認知度向上に努めました。

本年度393台 売上1,003万円

(2) 地元客への販売促進

贈答品時期（中元、歳暮）には、他店との差別化を図りオリジナルギフト及び商品の陳列方法の見直しを行い「見せるディスプレイ」により購買意欲の向上また、SNSを利用した特産品の紹介を行うことで地元消費者への積極的な販売促進に努めました。

(3) 日田家具の販売促進

地場家具メーカーの商品紹介施設としての機能を充実し一般消費者・卸・小売店等に対して情報発信を行い、日田家具の販売促進に努めました。

(4) 外商による販売促進

インターネット販売については、人気商品を中心に商品の入れ替え等さらなる商品の充実を図り売上確保に努めました。また、積極的に福岡をはじめ消費地で開催される各イベントに参加し、日田産品の販売促進に努めました。

売上115万円

(5) 地産地消販売強化事業

日田家具及び工芸品の「掘出し物市」を観光祭のイベントとして行う。市内外より多くの方が来場された。

売上300万円

(6) ふるさと納税における日田市特産品等の販売促進

ふるさと納税における特産品等の返礼品売上は次のとおりです。

売上（4月～3月）

コース	セット	金額（千円）
10,000円以上の寄付者	2,648	8,006
30,000円以上の寄付者	413	2,120
100,000円以上の寄付者	115	1,140
合計	3,176	11,266

(7) 木材ポイント事業における販売促進

林野庁の国産材利用促進事業「木材利用ポイント事業」が延長されたことにより本年度は45万円でした。

(8) 物産館「森の風」営業活動

サッポロビールウェルカム館が平成26年3月15日にリニューアルオープンしましたが、来場者数の伸び悩みの状況にありこれを解消するため、九州各県の旅行会社に対して営業活動（旅行会社へのツアー企画提案）を積極的に展開し、物産館への来館促進を図りました。

売上3,305万円

2. 需要開拓事業

(1) 日田産品渉外広報事業

① メディア関係への地場産品PR

テレビ、雑誌等メディア媒体を活用した情報の発信と地場産品の視聴者プレゼント等によるPRを行い日田産品の認知度向上に努めました。

KCV、ももち浜スタジオ、RKBラジオ等

② 観光ツアへの販売促進及び地場産品のPR

観光バス来館促進のため、九州各県を中心とした旅行代理店への営業活動を積極的に行い、特典（ちょっとびりプレゼント）付きツアー企画を提案し集客を図りました。

③パンフレットによる地場産品PR

店舗内のリニューアルに伴い、パンフレットを新規に作成し、旅行会社、各種催事で配布し振興センター及び地場産品のPRを行い認知度の向上が図られた。

(2) キャッシュレス環境整備事業

カード決済機能を導入しキャッシュレス環境整備を行い、販売促進強化を図りました。また、海外ツアー等への対応を考慮した免税販売対応機能を付属し販路拡大に努めました。

(3) 日田市アンテナショップ大丸福岡天神店運営委託事業

大丸福岡天神店東館地下2階に6月11日より開設し、地場産品の販売促進、観光PR、新規販路開拓や情報収集の場として活用し地場産業の振興を図りました。

売上7,500万円

(4) 日田ブランド推進事業

①物産展・商談会参加支援

日田産品を通じた情報発信を展開することで、地域交流及び日田産品の認知度の向上が図られた。

- ・ Mid-Summer STYLE2015 7日間
- ・ Hai タッチタウン 2日間
(木に触れる体験、木に描く体験、食育講座)
- ・ 西区どんたく（博多どんたく港祭）2日間
- ・ あたご夏まつり2015 1日間
- ・ 西区まるごと博物館 in 愛宕中央公園 1日間
- ・ 照葉マルシェ 毎月1回
- ・ よかとこマーケット 1日間
- ・ 筑後川めぐみのフェスタ 2日間

②現地開催型産品相談・商談会開催

現地にバイヤーを招聘することにより、日田産品の取扱いが図られた。

- ・ 大丸食品担当現地視察
- ・ ダイショータイランド現地商談会
- ・ 香港マカオ現地商談会

③「地産地消キャンペーン」の実施

お中元、お歳暮時期にそれぞれ1ヶ月程度「地産地消キャンペーン」を行いました。

④川開き観光祭協賛事業「地産地消物産展」

産業振興センター2階大展示場をメイン会場とし、日田家具、下駄、工芸品、焼物、建具等各業界の協力を得て、展示販売を行いました。新聞折込みチラシ3万8千部配布

⑤広告宣伝・販促PR

日田產品を体感していただくことで日田ファンの創出につなげることが出来た。また、地場產品のブースPRを行うことで日田產品の認知度向上が図られた。

- ・女子旅 in 日田
- ・日田美食パーティ
- ・西鉄高速バス沿線マルシェ in 日田
- ・山田下りSA 日田大物産展
- ・ラジオ関西まつり 2015 ハーバーボンバー・梨キャンペーン
- ・神戸ハーバーランド高浜岸壁
- ・RKBラジオまつり 2015
- ・ぐるりん観光物産展

(5) 地場產品販売強化促進事業（緊急雇用地域人づくり事業）

振興センターの継続的発展を支えるために定年退職する職員に代わる人材として職員2名を雇用し、社外研修を通じて専門的スキルを有する人材の育成を行った。

【収益目的事業】

1. 産業振興センター会館事業

(1) 貸館事業

新規利用者の確保が大変厳しい為、既存のお客様への徹底的なサービスを行い継続的な利用促進に努めました。

H27 年度	使用件数	使用料 (千円)
展示場	4	488
会議室	128	5,466